

目 次

1. 第5回仙台塩釜港港湾脱炭素化推進協議会の振り返り	1
2. 本日の議事内容について.....	3

1. 第5回港湾脱炭素化推進協議会の振り返り

令和5年11月27日に開催した第5回協議会での内容は以下のとおり。

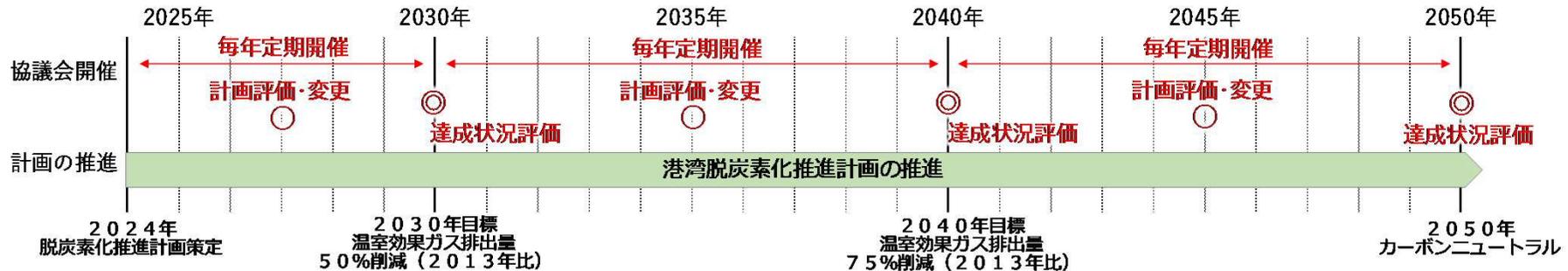
1. 国土交通省東北地方整備局からの発言に関する修正事項

◆第4回協議会までの内容における修正事項について審議 ➡ 承認を得ました。

項目	修正後
①温室効果ガス排出量	・基準年(2013年度) : 329.9万トン ・現 状(2019年度) : 321.9万トン
②港湾脱炭素化推進計画の目標 (KPI1 : 温室効果ガス排出量)	・2030年度 : 165.0万トン (50%削減) ・2040年度 : 82.5万トン (75%削減)
③温室効果ガス削減・吸収に関する事業	・電力排出係数低減による削減量を追記 ・火力発電所の取組を削除 (④へ移動)
④港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業	・火力発電所の取組を追記 (③から移動)

2. 計画の達成状況の評価等の実施体制・手法

◆計画策定後の協議会開催頻度、達成状況評価手法 (PDCAサイクル) の内容を審議 ➡ 承認を得ました。



3. 計画の実施に関し港湾管理者が必要と認める事項

- ◆以下の事項について審議 ➡ 承認を得ました。
- ・港湾における脱炭素化の促進に資する将来の構想 (各港区)
 - ・港湾及び産業の競争力強化に資する脱炭素化に関連する取組
 - ・ロードマップ

4. 仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画 (素案)

◆計画 (素案) の内容について審議 ➡ 承認を得ました。



1. 第5回港湾脱炭素化推進協議会の振り返り

委員からの意見 と 事務局の対応方針

意見内容	事務局の対応方針
<ul style="list-style-type: none">・ 2030 年に CO2 排出量を 50%削減するのであれば、2027 年の中間評価時には削減の方針が具体的に決まっていけない。 水素かアンモニアか、各社のエネルギー転換方針をもとに、受入施設の検討・整備を進めていく必要がある。	<p>毎年 1 回以上開催する協議会において、各社の取組状況や技術進展等を確認し、削減方針及び取組内容の更新や必要に応じた見直しを実施していく。</p>
<ul style="list-style-type: none">・ CO2 排出量の削減目標に向けては、主要 4 業種にターゲットを絞り込んで、多段階での対策を考える必要がある。	<p>貯蔵タンクにおいては、既存施設の利用や改修など既存用地内での対応も考えられることから、今後の需要者・供給者双方の取組方針と併せて、受入・貯蔵・供給体制について方針を具体化していく。</p>
<ul style="list-style-type: none">・ 今回の水素・アンモニア等の貯蔵タンク必要面積の試算値は液化水素で約 100ha と非常に広大であり港湾内での対応イメージが湧かない。 用地確保などの受入整備にあたっての実現性について概略検討して頂きたい。	<p>技術進展等による各社取組方針の具体化に伴い、新たな指標の設定について協議会で検討していく。</p>
<ul style="list-style-type: none">・ 今回 CO2 排出量が大きく減少し【KPI 1 : CO2 排出量】も下がった中で、個別施策の【KPI 2 : 低・脱炭素化荷役機械導入率】は見直す必要があるのではないかと。 2030 年までの具体的な削減イメージにつながる指標を掲げて取り組む必要がある。	

2. 本日の議事内容について

- ・ 第5回協議会にて承認いただいた「仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画（素案）」を基に、**国土交通省による計画審査**及び**パブリックコメント**を実施した。
- ・ 計画審査、パブリックコメントを踏まえ作成した「**仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画（案）**」について、今回**第6回協議会にて審議**を行う。

第5回脱炭素化推進協議会
(R5.11.27)

◇審議事項

- ・ 国土交通省東北地方整備局発言に関する修正事項（第4回までの内容）
- ・ 計画の達成状況の評価の実施体制・手法
- ・ 港湾脱炭素化推進計画の実施に関し港湾管理者が必要と認める事項
- ・ **港湾脱炭素化推進計画（素案）**

計画審査
(R5.12.13 ~ R6.2.7)

国土交通省による計画審査

※別途議事にて説明

パブリックコメント
(R6.2.8 ~ R6.3.8 (30日間))

パブリックコメントの実施

※別途議事にて説明

【今回協議会】
第6回脱炭素化推進協議会
(R6.3.25)

◇審議事項

- ・ **仙台塩釜港港湾脱炭素化推進計画（案）**